2026年11月5日

各　位

会 社 名　ＡＧＣ株式会社
代表者名　代表取締役社長執行役員　平井　良典
（コード番号　5201　東証プライム）
問合せ先　執行役員 広報・ＩＲ部長　玉城　和美
（ＴＥＬ．03-3218-5603）

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年 2 月 6 日に公表した 2026 年 12 月期通期連結業績予想を修正しましたので、お知らせします。

記

１．連結業績予想の修正について

（１）2026 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正

（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）　（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	税引前利益	当期純利益	親会社の所有者に帰属する当期純利益	基本的１株当たり当期純利益（円）
前回発表予想（A）	2,200,000	150,000	124,000	90,000	77,000	363.12
今回修正予想（B）	2,200,000	120,000	82,000	49,000	40,000	188.55
増減額　（B－A）	―	△30,000	△42,000	△41,000	△37,000	△174.57
増減率（%）	―	△20.0	△33.9	△45.6	△48.1	△48.1
（ご参考） 前期実績（2025 年 12 月期）	2,058,832	127,465	124,758	79,470	69,162	326.20

（２）修正の理由

営業利益は、オートモーティブセグメントの北米・欧州における製造コストの悪化、エッセンシャルケミカルズ東南アジアにおける原燃材料価格の上昇、並びに建築ガラスセグメントの欧州・アジア及びライフサイエンスセグメントのバイオ医薬品 CDMO における販売数量の未達等により、前回発表予想を下回る見通しです。

税引前利益、当期純利益及び親会社の所有者に帰属する当期純利益は、前述の要因に加え、バイオ医薬品 CDMO の米国コロラド拠点の売却に伴い、当初見込んでいなかった固定資産売却損を計上したため、前回発表予想を下回る見通しです。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

詳細については、本日 TDnet 及び当社ウェブサイトにて公表した「2026 年 12 月期　第 3 四半期業績説明会資料」をご参照ください。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以　上